



第63回 The 63rd Annual Meeting of the Japan Society of Hepatology

日本肝臓学会総会

坂の上の雲を
めざして

第 63 回日本肝臓学会総会 協賛趣意書

会期：2027 年 6 月 10 日 (木)～11 日 (金)

会場：愛媛県民文化会館 (愛媛県松山市)

会長：日浅 陽一

(愛媛大学大学院 医学系研究科 消化器・内分泌・代謝内科学)



第63回 The 63rd Annual Meeting of the Japan Society of Hepatology

日本肝臓学会総会

坂の上の雲を
めざして



第63回 The 63rd Annual Meeting of the Japan Society of Hepatology

日本肝臓学会総会

坂の上の雲を
めざして

ご挨拶

テーマ「坂の上の雲をめざして」

この度、第63回日本肝臓学会総会の会長を拝命いたしました愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学の日浅陽一と申します。2027年6月10日(木)および11日(金)に、愛媛県松山市にて学術集会を開催することになりました。日本肝臓学会は1965年の設立以来、日本の肝臓病学・肝疾患診療の発展のために寄与してきましたが、総会は本学会の学術集会の中で最大のものであり、例年3,000人余りの参加者があります。このような学術集会を開催することは大変光栄であり、鋭意努力しているところです。

開催地の松山は、明治期において、正岡子規の俳句で文学界をリードした文化の町であり、司馬遼太郎の小説「坂の上の雲」で、紹介されている町そのものであります。小説の一節にあります「のぼってゆく坂の上の青い天に、もし一朵(いちだ)の白い雲がかがやいているとすれば、そのみをみつめて、坂を登ってゆくであろう」。まさに肝臓病学は大きな転換期を迎え、各分野において、ゴールを目指して一途にそれを追い求め、達成していく時期にあります。

学会のテーマとして、その「坂の上の雲をめざして」とさせていただきます。肝臓病学の多方面における分野の一指標となるべく、プログラムを準備しています。海外より、第一線の方々に松山に来ていただき、情報をご教示いただくとともに、これからを担う若手医師の肝臓病学の啓発、そして患者さんの適切な拾い上げから治療への導線確立するべく多職種ならびに病病・病診の連携、肝癌の薬物治療ならびに超音波など画像診断治療技術の向上と標準化、肝癌治療・肝移植を取り巻く内科・外科の連携、さらに基礎的なエビデンスから創薬を目指すサイエンスを実感できる内容を企画しています。場所は、愛媛県民文化会館とその周囲の施設で、松山市中心部と道後温泉で有名な道後地区との中間点にあり、交通の便の良い、松山を実感していただける地域になります。

また、今回の開催は日本、台湾、韓国の肝臓学会とのJoint Symposium (EALA)を合同開催する予定で、多くの海外からの参加者が松山に集う貴重な機会になると期待します。

本来、学術集会は参加者の支払う経費で開催すべきであり、また、会長としても可能な限りの経費節減を図っているところです。しかし、経費高騰などの諸般の事情があり、此度、肝疾患とその周辺領域の製薬企業、医療機器・試薬の販売製造企業、出版社などのご支援をお願いすることにいたしました。また、学術集会開催期間中に実施する共催セミナーや展示は、最新の情報を会員に周知するための大切な機会になっています。関連各社におかれましては、本学術集会の開催の意義と諸事情をご賢察のうえ、共催セミナー・展示等の実施、ご寄付などにつきまして、ぜひご検討を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、拠出頂きました協賛費用につきましては、各社が公表することについて了承いたします。

末筆ながら、貴社のますますのご発展をお祈り申し上げます。

2026年6月吉日

第63回日本肝臓学会総会

会長 日浅 陽一

(愛媛大学大学院 医学系研究科 消化器・内分泌・代謝内科学)





第63回 The 63rd Annual Meeting of the Japan Society of Hepatology

日本肝臓学会総会

坂の上の雲を
めざして

第 63 回日本肝臓学会総会 概要

会 議 名 称 : 第 63 回日本肝臓学会総会

会 長 : 日浅 陽一(愛媛大学大学院 医学系研究科 消化器・内分泌・代謝内科学)

会 期 : 2027 年 6 月 10 日(木)~11 日(金)

開 催 形 式 : 現地開催

会 場 : 愛媛県民文化会館(愛媛県松山市)

〒790-0843 愛媛県松山市道後町 2 丁目 5-1

テ ー マ : 坂の上の雲をめざして

参 加 予 定 者 : 約 4,000 名

総 会 事 務 局 : 愛媛大学大学院 医学系研究科 消化器・内分泌・代謝内科学

〒791-0295 愛媛県東温市志津川 454 愛媛大学医学部本館 8F

運 営 準 備 室 : 日本コンベンションサービス株式会社(JCS)

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 14 階

E-mail: jsh63@convention.co.jp



全体収支予算

2026年6月時点

(消費税10%含む)

第63回日本肝臓学会総会 全体予算収支案

■収入

	項目	単価	数量	金額
I	参加費収入		4,000 名	¥61,000,000
1	参加費（日本肝臓学会 会員）	15,000	3,800 名	57,000,000
2	参加費（日本肝臓学会 非会員）	25,000	150 名	3,750,000
3	初期研修医	5,000	20 名	100,000
4	メディカルスタッフ	5,000	20 名	100,000
5	患者会	5,000	10 名	50,000
6	評議員懇親会参加費	3,000	0 名	0
II	広告関係費			¥7,975,000
1	ホームページバナー広告	220,000	8 枠	1,760,000
2	スクリーン幕間広告：2日間	440,000	1 枠	440,000
3	スクリーン幕間広告：1日間	275,000	1 枠	275,000
4	コンgresバック	1,100,000	2 枠	2,200,000
5	ネームカードケース&ストラップ	1,100,000	3 枠	3,300,000
III	商業展示出展料			¥11,638,000
1	基礎小間	330,000	18 小間	5,940,000
2	スペース小間	275,000	20 小間	5,500,000
3	書籍展示	16,500	12 本	198,000
IV	共催セミナー		37 社	¥104,610,000
1	ランチョンセミナー（LS-A）	7,150,000	0 社	0
2	ランチョンセミナー（LS-B）	3,300,000	8 社	26,400,000
3	ランチョンセミナー（LS-C）	2,750,000	14 社	38,500,000
4	モーニングセミナー（MS-A）	2,750,000	3 社	8,250,000
5	モーニングセミナー（MS-B）	2,420,000	4 社	9,680,000
6	イブニングセミナー（ES-A）	2,750,000	3 社	8,250,000
7	イブニングセミナー（ES-B）	2,420,000	4 社	9,680,000
8	スポンサードシンポジウム	3,850,000	1 社	3,850,000
V	特別協賛			¥19,800,000
1	特別協賛	9,900,000	2 社	19,800,000
VI	寄付金・助成金			¥1,000,000
1	日本製薬団体連合会	1,000,000	1 式	1,000,000
2	その他企業、同門会など		0 式	0
VII	その他			¥7,000,000
1	本部補助金	7,000,000	1 式	7,000,000
	合計			¥213,023,000

■支出

	項目	合計
I	事前準備関係費	¥65,164,727
1	旅費交通費	495,000
2	事務用品費・消耗品費	1,358,500
3	会議費	8,118,000
4	接遇業務費	1,472,900
5	招請者関係費	21,745,900
6	企業協賛活動業務費	2,764,850
7	広報・渉外業務費	90,750
8	制作費	8,710,435
9	通信費・郵送費	143,500
10	サイドイベント業務費	907,500
11	プログラム編成業務費	4,553,377
12	参加登録業務費	6,174,515
13	事務局人件費	8,629,500
II	当日運営関係費	¥104,324,673
1	会場関係費	35,736,000
2	映像機材費	32,384,726
3	看板・ポスター・パネル関係施工費	7,770,900
4	同時通訳関係費	0
5	運営要員関係費	8,695,432
6	参加受付自動機利用経費	1,961,889
7	展示会場関係費	2,060,630
8	記録関係費	0
9	飲食・会合・行催事関係費	10,670,396
10	諸雑費	5,044,700
III	事後処理費	¥326,700
IV	納税想定額準備金	¥43,206,900
	合計	¥213,023,000



共催セミナー 募集要項

1. 開催概要

セミナー: モーニングセミナー、ランチョンセミナー、イブニングセミナー

- 学会及び各企業の共催とします。
- 掲載表記は以下の通りとします。

共催: 第 63 回日本肝臓学会総会

〇〇〇〇 株式会社

- 複数社にてご共催の場合の掲載表記は以下の通りとします。

共催: 第 63 回日本肝臓学会総会

〇〇〇〇株式会社 / □□□□株式会社

2. 開催枠・プログラムの決定

(1) セミナー開催枠、座長、演者の決定について

- 2026年 11 月 30 日(月)の申込み締め切り後、お申込み内容に基づいて総会運営準備室にて調整・決定いたします。
- 同日程・同枠への申込みが重複する場合は、ご希望に添えかねる場合もございますこと、予めご了承下さい。
- 調整の判断材料といたしますので、貴社セミナー開催予定内容(希望座長・演者・タイトル(予定))を必ず申込フォームに記載下さい。
- 座長・演者・タイトルについては、できる限り各社の希望内容を尊重いたしますが、調整をお願いする場合がございます。予めご了承下さい。
- 開催枠決定は 2027年 1 月中旬を予定しております。決定後、共催費請求書を発行しますので、指定の口座に期日までにお振込み下さい。なお、請求書発行後はいかなる理由によっても他の共催各社様へも影響しますため、枠の変更・キャンセルはできませんので、予めご了承下さい。
- 2027年 1 月中旬の開催枠通知までは、座長・演者の打診はお控え下さい。

3. 費用負担について

(1) 共催費に含まれる項目として以下のように決定させていただきます。

- 1) 会場費
- 2) 会場付帯設備使用料(机、椅子、ステージ、音響、照明など)
- 3) 会場機材費
 - PC 発表用機材、オペレーター・・・1式(メインプロジェクター、Windows PC 1 台)
 - メインスクリーン・・・1 枚
 - レーザーポインター・・・1 本
 - 計時回線・・・1 式
 - マイク(演者／座長／客席)・・・1 式
 - 音響・・・1 式
 - 卓上ライト(演者・座長・進行席)・・・3 台



(2) 上記に含まれない下記の項目は共催費とは別に各社でご負担下さいますようお願い申し上げます。

- 例)
- ・ 基本と異なる仕様で掲載されるコンテンツ作成に係る費用
 - ・ 座長、演者の謝礼金・交通費・宿泊費
 - ・ 印刷製作物作成費用(チラシなど)
 - ・ 控室室料、控室機材・飲食
 - ・ 司会用マイク、録音・収録などの追加機材
 - ・ モーニングセミナー・イブニングセミナー:参加者用軽食
 - ・ ランチョンセミナー:参加者用弁当

共催費一覧(消費税 10%込)

タイプ		形式	席数	共催費 (消費税 10%込)	募集枠	開催日
ランチョンセミナー (50 分予定)	LS-A タイプ	シアター	1000 席以上	7,150,000 円	特別協賛	6/10 または 6/11
	LS-B タイプ		300 席以上	3,300,000 円	8 枠	
	LS-C タイプ		200 席以上	2,750,000 円	14 枠	
モーニングセミナー (50 分予定)	MS-A タイプ	シアター	300 席以上	2,750,000 円	3 枠	6/11
	MS-B タイプ		200 席以上	2,420,000 円	4 枠	
イブニングセミナー (50 分予定)	ES-A タイプ	シアター	300 席以上	2,750,000 円	3 枠	6/10
	ES-B タイプ		200 席以上	2,420,000 円	4 枠	
スポンサード シンポジウム (90 分予定)				3,850,000 円	1 枠	6/10 または 6/11

※席数は、行政機関の要請・指示・命令・規制などにより、変動の可能性がある旨、予めご了承ください。

4. 国内・海外招請演者とのコンタクトに関して

(1) 講演・座長依頼

- ・ 貴社にてご依頼をお願いします。

ただし、2027年1月中旬の開催枠決定までは、打診はお控え下さい。

- ・ 会長名での派遣依頼状をご入用の場合は、運営準備室まで以下をご連絡下さい。
- ・ 派遣依頼状を必要とする座長・演者本人の氏名・所属
- ・ 派遣依頼状の宛名(病院長、学長などの役職、氏名)
- ・ 発送先(ご担当企業への送付 or 座長・演者本人への送付など)



5. 印刷物に関して

ポスター、チラシの作成については下記のとおりでお願いいたします。

(1) 作成部数

- ・ 貴社裁量でお願いいたします。運営準備室による事前の原稿確認にご協力下さい。(印刷前の原稿可)

(2) 当日掲載

- ・ 総合受付付近に掲載いたします。
- ・ 体裁は A4 縦使用でサイズを統一させていただきます。

6. 発表機材に関して

(1) 共催費に含まれない費用につきましては、別途必要機材をお伺いした上、手配させていただきます。

費用につきましては、貴社ご負担とさせていただきます。

(2) 控室で使用する試写用の機材に関しましては、貴社ご負担とさせていただきます。

7. その他飲食

(1) 控室などでの演者、座長の先生方等に対してのご飲食は、貴社ご負担とさせていただきます。

(2) 講演会場での水差し(ミネラルウォーター)は、貴社ご負担とさせていただきます。

また講演会場内、参加者への飲食(弁当・お茶など)につきましても、貴社ご負担とさせていただきます。

(3) 飲食関係の取りまとめ、ご請求につきましては、運営準備室にて一括させていただきます。

8. 看板・装飾・会場レイアウトに関して

(1) 各セミナー会場前の看板は各社統一デザインとさせていただきます。

(2) セミナー運営上、会場内や壇上レイアウトの変更を希望する場合は、予め運営準備室へご相談下さい。

詳細は、後日配布予定の運営実施要綱にてご案内いたします。セミナー前後のプログラム進行の都合上、ご希望に添えかねる場合もございますので、予めご了承下さい。ご希望通りレイアウト変更が可能な場合も、設営変更・原状復帰に関わる費用は、貴社ご負担となりますのでご了承下さい。

(3) セミナー用の誘導看板は、設置不可とさせていただきます。 また、会場内の看板装飾につきましても、前後のプログラム進行の時間上、設置不可とさせていただきます。

9. 同時通訳に関して

(1) 会場によっては、著しく会場席数が減る、消防法上の避難経路確保等の理由で、同時通訳ブースの設置が困難な会場がございます。同時通訳導入を予定・検討している場合は、申込フォームのチェック欄にご記入下さい。開催枠検討の際、その点も考慮の上、会場を決定いたします。

(2) 通訳者の手配につきましては、運営準備室にて用意がございます。

通訳者のご指名等ご要望がございましたらご連絡ください。

(3) 同時通訳機材につきましては、後日配布予定の当日実施要綱にお申込みの際に、ご連絡下さい。



10. お申込み締め切り

2026年 11 月 30 日(月)締切

※セミナー枠に空きがあれば締切後の申込みも状況により受付けますが、その場合の開催枠は、締切までにお申込み頂いた企業の枠を決定後、空いた枠の中から決定いたします。

11. 共催申込の取消

2026年 11 月 30 日(月)以降の取り消しおよび共催費の返金については、一切お受けできませんので予めご了承ください。

また、自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の要請・指示・命令・規制など、主催者の責によらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止、もしくは開催形態を変更することとした場合、催事に関する共催費を返金しない場合があります。

12. その他

(1) 設営・撤去業者

搬入車両を使う場合は、運営準備室にて、一括して取りまとめをさせていただきますので、ご連絡下さいませようお願い申し上げます。

(2) 本共催セミナーは企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに従い、関わる費用とウェブサイト等に公開することに同意します。



付設展示会 出展要項

A:開催概要

1. 日 時(予定)

搬入・設置	6月9日(水) 13:00～17:00 (スペース小間出展企業様製品搬入)
	6月9日(水) 13:00～17:00 (基礎小間・出展企業様製品搬入)
展示	6月10日(木) 8:30～18:00
	6月11日(金) 8:30～15:30
搬出・撤去	6月11日(金) 15:30～19:30

※各日の時間は予定です。お申込み締切り後、詳細決定次第正式な時間をご案内いたします。

2. 出展対象

医療機器、医療用具、医薬品、検査機器、試薬、書籍他

3. 出展料金及び募集小間数

種類	単位	小間サイズ	出展料金 (消費税 10%込)	募集小間数 (予定)
基礎小間	1 小間	1.62 m ² (W1.8m×D0.9m×H2.4m)	330,000 円	18 小間
スペース小間 ※	1 小間	3.24 m ² (W1.8m×D1.8m)	275,000 円	20 小間
書籍展示	1 本	長机(W1.8m×D0.6m)×希望本数	16,500 円	12 本

※スペース小間の装飾物、展示物の高さは **2.4m** に制限します。また、申込は **4 小間以上** に限ります。

4. 展示小間割の決定

総会運営準備室にて決定いたします。

5. 出展物

出展対象に記載された範囲のもの、及び当方の認めたものとします。

6. 薬事法未承認品の展示について

展示事務局にお問い合わせ下さい。

7. 出展者へのご案内

出展者説明会はいりません。開催の1カ月前までに小間割、搬入、装飾、管理などについて詳細をご連絡します。什器・照明器具などのリースもこの時にご案内します。



8. 出展物の販売の禁止

会期中、現金と引き換えに出展物を引き渡すことは禁止します。

9. 会場の管理

会場及び出展物の保全については、最善の保護と管理にあたりますが、天災、その他の不可抗力による事故、盗難、紛失、及び小間内における人的災害の発生については責任を負いません。

10. 会場・会期・開場時間の変更

やむを得ない事情により会場、会期及び開場時間を変更する場合があります。この変更を理由として出展申込を取り消すことは出来ません。またこれによって生じた損害は補償いたしませんので、予めご了承下さい。

11. 本会議への参加資格について

出展者に対しては、第 63 回日本肝臓学会総会の講演会場及び関連プログラムへの参加資格はありません。総会プログラムに参加希望の方は、受付にて参加証をご購入下さい。

但し展示会場内への出展者の入場制限はありません。

12. お申込み締め切り

2027年1月29日(金)

但し募集小間数に達し次第、申込を締め切ります。

13. 出展申込の取消

2026年11月30日(日)以降の取り消しおよび出展料の返金については、一切お受けできませんので予めご了承下さい。

また、自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の要請・指示・命令・規制など、主催者の責によらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止、もしくは開催形態を変更することとした場合、催事に関する出展料を返金しない場合があります。

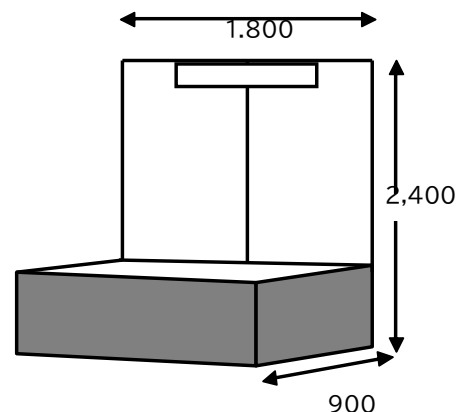


B:設置概要

1. 小間規格

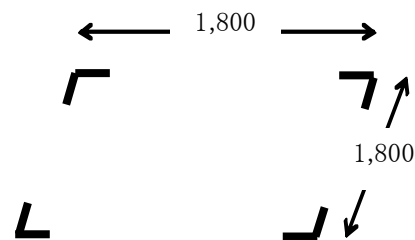
■基礎小間:1 小間=間口 1.8m×奥行 0.9m×高さ 2.1m

- 社名板(W900×H200)
※社名板に貴社名のロゴ等が必要な場合はお申込下さい(有料)
- 展示台 1 台(W1,800×D900×H700)、白布付き
(但し商品の上にかけるクロスはご持参下さい)
以上の物は運営準備室にて設置いたします。
上記以外の小間内装飾は出展者にてご対応下さい。



■スペース小間:1 小間=間口 1.8m×奥行 1.8m

- スペース小間をご希望の場合、床面に墨だしを実施の上お引き渡しいたします。
- 装飾物、展示物の高さは、3.6m に制限します。
- お申し込みは 4 小間以上から受付します。
- スペース小間でお申し込みの場合は最低限の特別装飾を行って下さい。



2. 禁止事項

スペース小間の装飾物、展示物の高さは、3.6m に制限します。また、床面への直接工作(ガムテープ、アンカー等)も原則的には禁止します。

3. 電気

出展者の希望により有償で供給します(特殊電源に関しては別途ご相談下さい)。工事代金については追ってご案内いたします。

4. 給排水

水、プロパンガス、圧縮空気の使用は、禁止します。



ホームページバナー広告掲載 募集要項

1. 掲載要領

- | | |
|--------------|---|
| (1) URL | https://site2.convention.co.jp/jsh63 |
| (2) ジャンル | 医学系サイト |
| (3) 対象 | 日本肝臓学会会員 他 |
| (4) 主要コンテンツ | 学術集会案内(開催情報、プログラム、演題募集、交通宿泊案内等) |
| (5) 広告セールス方式 | 貴社指定ロゴから貴社ホームページへリンクを設定 |
| (6) バナー表示方法 | トップページ常時掲載 |

ホームページ OR



2. 掲載期間

広告データ受領後～2027年 6 月末日 ※申込順に随時掲載いたします。

3. 広告料金

1 口 220,000 円 (税込)

4. 広告サイズ

お申込み受付後、詳細をご案内いたします。

5. 原稿データ送付先

第 63 回日本肝臓学会総会 運営準備室
日本コンベンションサービス株式会社 内
〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 14 階
E-mail: jsh63@convention.co.jp

6. お申込み締め切り

2027 年 4 月 28 日 (水)



コンGRESバッグに対する広告掲載 募集要項

1. 募集媒体名

第 63 回日本肝臓学会総会 コンGRESバッグ

2 募集内容

コンGRESバッグに対する広告掲載費用

3. 配布対象

当日参加者・関係者 約 4,000 名

4. 配布時期

総会当日

5. 発行部数

4,000 個(予定)

6. 媒体作成費

4,400,000 円 (予定) ※税込み

7. 募集枠

2 社

8. 広告料

1 社あたり 1,100,000 円 ※税込み

9. 製作

運営準備室

10. 掲載個所

バッグ本体に貴社ロゴマーク印字

※バッグの形状・素材により掲載方法掲載個所が異なります。

※ロゴマークは 1 色となります。

11. お申込み締め切り

2027 年 1 月 29 日(金)



第63回 The 63rd Annual Meeting of the Japan Society of Hepatology

日本肝臓学会総会

坂の上の雲を
めざして

12. 掲載原稿

ご協賛会社が決定次第、準備室よりご連絡申し上げます。

13. キャンセルポリシー

申込み締め切り後のキャンセルはいかなる理由にてもお断りさせていただきます。

また、自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の要請・指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催形式の変更または制限・停止することとした場合、催事に関する申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。



ネームカード&ストラップに対する広告掲載 募集要項

1. 募集媒体名

当日配布用ネームケース&ストラップ

2 募集内容

ネームカード&ストラップに対する広告掲載費用

3. 配布対象

当日参加者・関係者 約 4,000 名

4. 配布時期

総会当日

5. 発行部数

4,000 本(予定)

6. 媒体作成費

2,640,000 円 (予定)※税込み

7. 募集枠

3 社

8. 広告料

1 社あたり 1,100,000 円 ※税込み

9. 製作

貴社もしくは運営準備室

10. 掲載個所

ストラップ部分に貴社ロゴマーク印字

11. お申込み締め切り

2027年 1 月 29 日(金)



第63回 The 63rd Annual Meeting of the Japan Society of Hepatology

日本肝臓学会総会

坂の上の雲を
めざして

12. 掲載原稿

ご協賛会社が決定次第、準備室よりご連絡申し上げます。

13. キャンセルポリシー

申込み締め切り後のキャンセルはいかなる理由にてもお断りさせていただきます。

また、自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の要請・指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催形式の変更または制限・停止することとした場合、催事に関する申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。



スクリーン幕間広告 募集要項

1. お申込み内容

- 媒体名 : 幕間広告(講演会場での動画放映)
募集枠 : 各 1社(予定)
広告料 : スクリーン幕間広告(2日間): 440,000 円(税込)
 スクリーン幕間広告(1日間): 275,000 円(税込)
配信期間 : 2027 年 6 月 10 日(木)~12 日(金)/2 日間
配信方法 : 現地会場にて、セッション間に 1 日最大 2 回(計 6 回)
動画長さ : 最大 120 秒
※各社様にて mp4 形式ご作成をお願いいたします。

2. 放映のタイミング

お申し込み時に広報を希望するセッション領域をご記入ください。可能な限り調整を行います。

3. 会期、開場時間、会場、開催形態の変更について

やむを得ない事情により学会会期、開場時間、会場、開催形態(オンライン開催等)を変更することがあります。この変更を理由として、お申込みを取り消すことはできません。
また、学会はこの変更によって生じる一切の損失に対し責任を負わないものとします。

4. お申込み締め切り

2027 年 4 月 28 日(水)
※動画は 2027 年 5 月 14 日(金)までにご提出ください。

5. 企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインについて

製薬・医療機器企業の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療関係者等に対する研究費、寄付、交流等の支出に係る情報を、製薬・医療機器企業が自社のウェブサイトで公開することに伴い、各社が当学会に対して行う学会共催費用の支払いに関し、各社が公開されることに同意します。



特別協賛 募集要項

1. 申し込み内容

共催セミナーと付設展示会のパッケージ協賛とします。

特別協賛枠： 2 枠

協賛費： 9,900,000 円（税込）

協賛費に含まれるもの

- ・共催セミナー（LS-A タイプ）の共催
- ・付設展示（スペース 10 小間）の出展

※各共催・出展料に含まれるものについて、各要項に記載しておりますので、ご確認ください。

- ・本総会ホームページへの貴社ロゴの掲載
- ・総会参加証 5 枚

2. 協賛特典

- ・セミナーのテーマ、司会、演者の優先

※セミナーのテーマについては、学会プログラムとの調整および重複を回避するために、お申込の際に、運営準備室にご連絡いただけますと幸いです。

なお、司会・演者の出演交渉は協賛各社様にてご対応をお願いいたします。

3. お申込み締め切り

2026年11月30日(月)締切

※枠に空きがあれば締切後の申込みも状況により受け付けますが、その場合の開催枠は、締切までにお申込み頂いた企業の枠を決定後、空いた枠の中から決定いたします。

4. 協賛申込の取消

2026年11月30日(月)以降の取り消しおよび協賛費の返金については、一切お受けできませんので予めご了承ください。

また、自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の要請・指示・命令・規制など、主催者の責によらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止、もしくは開催形態を変更することとした場合、催事に関する出展料を返金しない場合があります。



お申し込み方法等について

第63回日本肝臓学会総会の共催セミナー、付設展示会、ホームページバナー広告、特別協賛のお申し込み方法等は、下記の通りでございます。お申し込み期日は項目によって異なりますので、ご注意ください。

1. お申し込み方法

本総会ホームページよりお申し込み下さい。

HP URL <https://site2.convention.co.jp/jsh63>

ホームページ OR



2. 共催費・出展料・バナー広告掲載費のお支払い方法

申込み締め切り後、請求書をお送りします。下記口座までお振込み下さい。

3. 振込先口座情報

銀行名：愛媛銀行

支店名：見奈良支店(店番：085)

口座番号：普通預金 3936004

口座名：第63回日本肝臓学会総会 会長 日浅 陽一

ダイロクジユウサンカイニホンカンゾウガツカイソウカイ カイチヨウ ヒアサ ヨウイチ

4. お問い合わせ先

第63回日本肝臓学会総会 運営準備室

日本コンベンションサービス株式会社 内

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 1-4-2 大同生命霞が関ビル 14 階

E-mail: jsh63@convention.co.jp



第63回 The 63rd Annual Meeting of the Japan Society of Hepatology

日本肝臓学会総会

坂の上の雲を
めざして



第63回 The 63rd Annual Meeting of the Japan Society of Hepatology

日本肝臓学会総会

坂の上の雲を
めざして

